

【動物実験の実績】 平成29年度(2017年度)

■実験動物飼育匹数記録（総合研究センター+農林海洋科学部）

（当該年度に飼育実績があるもののみ記載。）

動物別飼育匹数	動物種	年間延べ匹数	1日当たり平均匹数
	ラット	66,343	180
	マウス（免疫不全マウスを含む）	2,446,458	6,700
	ハタネズミ	66,426	182
	ウサギ	1,459	4.0
	モルモット	572	1.6
	アカウミガメ *1	(実数) 82	

* マウス・ラットの1日当たり平均飼養数は上から二桁の概数表記

*1 産卵巣から採取した卵を孵化させ、幼体を実験に用いた(実験期間は5月下旬から10月上旬)。
卵の採取は「高知県うみがめ保護条例」に基づき、許可を得て実施した。
飼育期間は孵化後5-10日で、その後は海に放流した。

■動物実験計画書

申請件数 131件 承認件数 120件

■動物実験計画書変更・追加

申請件数 0件 承認件数 0件

■飼養保管施設設置承認申請

申請件数 3件 承認件数 3件

■実験室設置承認申請

申請件数 1件 承認件数 1件

■飼養保管施設廃止承認申請

申請件数 0件 承認件数 0件

■実験室廃止承認申請

申請件数 0件 承認件数 0件

■飼養保管施設利用者数

年間のべ人数..... 22,176 人

■教育訓練

実施年月日	実施場所	参加人数	実施内容の概略
2017/4/19	岡豊	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・関連法令、指針、規定等 ・機関内規定 ・動物実験計画書の申請 ・実験動物の飼養・保管、安全管理 ・動物実験等の方法 ・動物実験施設の利用 ・その他
2017/4/24	岡豊	19名	
2017/5/10	岡豊	6名	
2017/8/21	岡豊	5名	
2018/1/22	宇佐	9名	
2018/2/21	物部	8名	
合計		54名	

■施設の情報

機関の長に承認された飼養保管施設の総数

9箇所

主要な飼養保管施設名

動物実験施設

■動物実験委員会の構成(当該年度4月1日時点での委員構成)

第1号	動物実験等に関して優れた識見を有する者	3名
第2号	実験動物に関して優れた識見を有する者	1名
第3号	動物実験に携わらない学識経験者	2名
また、委員長は、若干名の委員を指名することができる		若干名

所属	専門分野	根拠
教育研究部 医療学系 基礎医学部門	免疫学	第1号
教育研究部 総合科学系 生命環境医学部門	家畜繁殖学、発生工学	第1号
教育研究部 医療学系 臨床医学部門	細胞生物学、分子生物学	第1号
教育研究部 医療学系 基礎医学部門	分子生物学、発生生物学、発生工学	第2号
教育研究部 医療学系 連携医学部門	数理生物学、進化生物学、医療情報学	第3号
教育研究部 医療学系 医学教育部門	分子生物物理学、蛋白質科学	第3号
教育研究部 医療学系 基礎医学部門	免疫学、分子細胞生物学	委員長 指名